児童発達支援・放課後等デイサービス　コモド
2021 年度　自己評価表

1．　保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

2．　保護者等からの事業所評価の集計結果（放課後デイサービス）

3．　事業所における自己評価表（児童発達支援））

4．　事業所における自己評価表（放課後デイサービス）

児童発達支援

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

参考様式４

公表：令和　　年　　月　　日

事業所名　コモド北　　保護者等数（児童数）　　回収数　　割合　　％

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	0	0	0		今後も子ども達の活動に合わせてスペースを確保していきたいと思います。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	2	0	0	0		今後もよりよい療育が出来るよう努力していきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境（※1）になっているか。	2	0	0	0		今後も子どもたちが自主的に活動できるように配慮していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2	0	0	0		今後も日々の中で部屋や玩具の消毒を行ったり、子ども達にも消毒をしてもらったりと様々な所で対策をし、のびのびと活動できるようにしていきます。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（※2）が作成されているか	2	0	0	0		今後も家庭と連携してよりよい支援計画を作成していきたいと思っています。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	0	0	0		今後もガイドラインに沿っていきながら子ども達に合わせて支援を行ってまいります。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	2	0	0	0		今後も子どもたちに合わせ、よりよい支援を行ってまいります。
	8	活動プログラム（※3）が固定化しないよう工夫されているか	2	0	0	0		今後も子ども達のその日の様子に合わせて活動を変更したり、集中して取り組む時間を作ったりしながら活動を考えていきます。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等と利用児童に関する情報を共有しているか。	1	1	0	0	幼稚園側があまり情報を出してこない。	コロナの関係上、お迎えが外で待つことはありますが、送迎時には子どもの様子を確認するようにしています。
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2	0	0	0		契約時には必ず、説明をし、ご理解していただいた上で利用してもらっています。今後も丁寧に行っていきます。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	2	0	0	0		今後も保護者と面談をし、支援計画の説明を分かりやすく行い、情報の共有をしてまいります。
	12	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	2	0	0	0	帰宅時やノートにより状況が分かる。	今後も日々の子ども達の様子を丁寧に伝えていき、保護者の方と共通理解ができるよう努力してまいります。
	13	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2	0	0	0	面談でノート以外のやり取りが聞ける。	引き続き、丁寧なご説明ができるように心掛けてまいります。
	14	保護者会等の開催により、保護者同士の交流の機会を設けているか	2	0	0	0		保護者同士で情報を共有できる環境を今後も作っていけるように心掛けてまいります。
	15	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	2	0	0	0		今後も保護者の方々に寄り添いながら子どもの成長を一緒に考えていけたらと思っています。
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	2	0	0	0		今後も個人情報に配慮しながら子どもの様子を詳しく伝えると共に、困っていることや知りたいこと等、共有していきます。

	17	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	2	0	0	0		おたよりは月に１回更新しています。また、自己評価の結果につきましてはホームページに掲載されています。今度も活動の様子や様々な情報を発信できるよう努力してまいります。
	18	個人情報の取扱いに十分注意されているか	2	0	0	0		今後も十分に配慮していきたいと思っております。
非常時の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、 発生を想定した訓練が実施されているか	2	0	0	0		今後も丁寧に説明していけるように心掛けてまいります。
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	0	0	0		今後も回数を重ねていきながら、意識の向上を図っていきます。
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	2	0	0	0		今後も子どもたちが楽しく通ってくれるよう、活動などを考えていきたいと思っております。
	22	事業所の支援に満足しているか	2	0	0	0		様々なご意見ありがとうございます。今後も楽しく・永く利用していただけるよう、工夫・改善していこうと考えております。

◎　この「保護者等からの事業所評価の集計結果　（公表）　」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

放課後等
デイサービス

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

参考様式４

公表：令和　　年　　月　　日

事業所名　コモド北　　保護者等数（児童数）　　回収数　　割合　　％

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	職員の資質の向上のために、研修の機会等を設けているか	8	0	0	4		今後も職員研修等で発達を学んでいきながら職員の質の向上を図っていきたいと思っております。
	2	職員の配置数は適切であるか	10	0	0	2		今後も子ども達の活動に合わせてスペースを確保していきたいと思います。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。	11	0	0	1		今後もよりよい療育が出来るよう努力していきます。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（※1）が作成されているか	12	0	0	0	・子どもの課題である部分、また気付かなかった部分も見ていただき支援計画を作成していただいています。	ありがとうございます。今後も家庭と連携をとりながら子ども１人ひとりに合わせた支援計画を作成していきたいと思っております。
	5	活動プログラム（※2）が固定化しないよう工夫されているか	11	1	0	0	・いつも季節に合わせて色々な場所に行ってもらえてとても本人も喜んでいます。 ・色々子どもが興味をもてるように考えていただいています。 ・毎回色々な活動をしていただいて楽しんでいるようです。	今後も子ども達のその日の様子に合わせて活動を変更したり、集中して取り組む時間を作ったりしながら活動を考えていきます。
	6	学校や児童会館等と利用児童に関する情報を共有しているか	6	4	1	1	・学校側が非協力的ですみません。 ・コロナ禍で直接先生と話ができないので仕方がないと思う。	なかなか情報を共有する場面が減少してしまいましたが、送迎時に担任の先生とお話できる機会もある為、大切にしていきながら連携を取っていきたいと思っています。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	0	0	・送迎時に話をしてもらえて安心してます。 ・その都度説明していただいています。 ・おたよりをいただいています。	今後も日々の子ども達の様子を丁寧に伝えていき、保護者の方と共通理解ができるよう努力してまいります。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1	0	0	・仕事の関係でなかなか参加できていない。その分送迎時に話をさせてもらえて助かっています。 ・いつもノートを丁寧に書いていただき、お迎えの際にも様子を教えていただいています。 ・連絡ノートはいつも細かく記入しており、自宅での接し方に大変役立っています。	今後も日々の子ども達の様子を丁寧に伝えていき、保護者の方と共通理解ができるよう努力してまいります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	0	0	0	・アドバイスをいただけて助かっています。 ・支援計画以外にも困りごとが起こった際に面談をしていただいています。 ・いつも愚痴を聞いていただき大変感謝しております。 ・しっかり行ってくれています。	引き続き、丁寧なご説明ができるように心掛けてまいります。
	10	保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	2	0	0	・仕事があるのでなかなか参加できず残念です。 ・保護者会が開催していただいて情報交換をしたり勉強になりました。 ・親と子どもが一緒に参加するような会があっても楽しいかと思う。今は難しいですが・・。 ・定期的に保護者会が行われ支援されている。 ・コモドで実際に遊んでいるおもちゃなどを見れたり、他のお子さんの様子を知ることができて良いと思います。	保護者同士で情報を共有できる環境を今後も作っていけるように心掛けてまいります。意見にありました、子どもも一緒に参加できるような機会については現在の状況が落ち着いたらできることを職員みんなと考えていけたらと思っています。ご意見ありがとうございました。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	3	0	3	・苦情がないのでわかりません。	今後も迅速に対応していけるよう心掛けていきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	1	0	0	・連絡ノートにいつも詳細に書いていただいています。 ・連絡ノート・コモド通信・送迎の際など色々考えていただいていると思っています。	今後も個人情報に配慮しながら子どもの様子を詳しく伝えると共に、困っていることや知りたいこと等、共有していきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	12	0	0	0	・定期的に会報をいただいています。	おたよりは月に１回更新しています。また、自己評価の結果につきましてはホームページに掲載されています。今度も活動の様子や様々な情報を発信できるよう努力してまいります。
	14	個人情報に十分注意しているか	11	1	0	0		今後も十分に配慮していきたいと思っております。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	0	0	0	・入所の際、また放課後デイサービスに切り替わった際にマニュアルをいただき、丁寧に説明していただきました。	今後も丁寧に説明していけるように心掛けてまいります。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	0	0	1	・定期的に行われています。 ・避難訓練を何度かあったということを聞いていますし、コモド通信でもお知らせがありました。	今後も回数を重ねていきながら、意識の向上を図っていきます。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	12	0	0	0	・色々と企画を考えてくれていてとても楽しみにしています。 ・同じ興味や遊びを共有できる友だちも増え、毎回楽しみにしております。 ・優しい先輩や友だちもできて楽しみにしているようです。 ・前向きに通い、子どもの自信もついているようです。	今後も子どもたちが楽しく通ってくれるよう、活動などを考えていきたいと思っております。
	18	事業所の支援に満足しているか	12	0	0	0	・職員方々一生懸命で支援に満足しています。 ・先生方はいつも一生懸命していただき色々な面で見ていただいたり、相談を聞いていただいたり感謝しております。 ・いつもありがとうございます。今後もお世話になります。	様々なご意見ありがとうございます。今後も楽しく・永く利用していただけるよう、工夫・改善していこうと考えております。

◎　この「保護者等からの事業所評価の集計結果　（公表）　」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

児童発達支援

事業所における自己評価結果（公表）

参考様式３

公表：令和　　年　　月　　日

事業所名 コモド北

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			勉強と遊ぶスペースを分けています。コロナウイルスが流行っている為、密にならないよう1人1つずつテーブルを用意して食事や活動をしています。	今後もコロナの状況を見ながら感染予防に努め、子ども達が安心して過ごしていけるように心がけていきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			利用する子どもの人数に合わせて職員の配置を考えています。	今後も継続して行い、子ども一人ひとり見ていけるように配慮していきます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、 事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			玩具の片付ける場所を写真で示したり、来所・降所準備など手順書を作ったりして分かりやすいようにしています。	子ども達が自主的に行動出来るように視覚の支援を取り入れていき、生活空間を作っていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			活動の中で小まめに換気をしたり、活動後は玩具・室内の消毒と清掃を徹底しています。	今後も子ども達が過ごしやすいように環境整備をしていきます。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル （目標設定と振り返り） に、広く職員が参画しているか	○			子どもの関わりについては常に話をして、改善・実践を心掛けています。	今後も日々の中で話し合いをし、働きやすい環境を作っていきます。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意向をもとに改善できる所から取り組んでいます。	今後も様々な意見に耳を傾け改善していけたらと思っています。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎年ホームページにて公開しています。	今後も継続して取り組んでいきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、評価していただいている所はありません。	発達支援センターの方に来ていただいている為、評価してもらい、改善していけたらと考えています。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に１回、職員が勉強した事をまとめ、発表し職員の質の向上を図っています。	質の向上を行う為、今後も積極的に研修には参加していきたいと考えています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、 子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 児童発達支援計画を作成しているか	○			事前にアセスメントシートに記入してもらい、保護者のニーズに対してどこからアプローチできるのか職員で話し考えて作成しています。	今後も日々の子どもの様子と保護者のニーズを分析していきながら、子どもに合わせた支援計画をしていきたいです。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			現在は保護者に記入していただいたアセスメントシートと職員間では支援計画から半年の様子を共有できるシートを使用しています。	今後も子どもの姿を共有できるようシートを工夫したりしていきます。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援 （本人支援及び移行支援） 」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			ガイドラインに合わせ、子ども１人ひとりに対しての支援を行っています。	今後もガイドラインに沿った支援を行っていきます。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			職員それぞれが支援計画の内容を意識して子ども一人ひとりに合った支援を行っています。	今後も子どもに合わせた支援を行っていきます。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			曜日によって子ども達も違う為、毎日子ども達の支援計画に沿った内容を考えたり、子ども達のその日の状況に合わせて活動を変えたりしています。	今後も子ども達が楽しく参加できるような活動をみんなで考えていきたいです。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子ども達が飽きないように考えたり、時には子ども達も交えて活動を決めたりしています。	活動が固定化しないように子ども達の様子に合わせて工夫・臨機応変に対応していきます。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか		○		基本は集団活動がメインではありますが、小学校の利用児が来る間は子どもの発達に合わせて個別で関わる時間を設けています。	今後も活動の様子を見ながら個別の時間を設けていきます。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員間でどんな活動にしたら良いかなどを話しています。役割分担は決めていませんが、その日の子どもの人数や支援内容によって臨機応変に対応しています。	継続して活動や支援の内容を話し合い連携をとっていきます。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか	○			子どもの支援経過記録を書く際にはその日の子どもたちの様子や気になったことなどの情報をみんなで話し、共有しています。	今後も子どもの事について、職員全員で話し合いを重ねていきながら情報を共有していきます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、 支援の検証・改善につなげているか	○			支援経過記録には活動の様子・関わりを細かく記入しています。また、実際の関わりの中で臨機応変に対応を変え、その様子を職員で共有しています。	今後も支援内容に沿った記録や日々の様子を詳しく書いていくことを心掛けていきます。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			月に１回、必ず会議をして子どもの様子や成長・課題を話し合い、半年に１度は支援計画を更新しています。	今後も子どもに合わせ、よりよい支援計画にしていきたいです。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		頻繁に会議があるわけではありませんが、児童発達支援管理責任者が参画しています。必要に応じてＯＴやＳＴ等の見学も行っています。	今後も見学や会議の参加をしていきたいと考えています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか			○	現在は行っていません。	必要に応じて今後も取り組んでいきます。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			○	現在は該当の子はいない為、行っていません。	今後、該当することがあった際は連携をとり必要に応じて行っていきます。
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	現在は該当の子はいない為、行っていません。	今後、該当することがあった際は連携をとり必要に応じて行っていきます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校 （幼稚部） 等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか			○	現在は行っていません。ご希望された際には対応しいていきます。	今後、利用することがあれば連携をとり必要に応じて行っていきます。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校 （小学部） との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		ご希望に応じて札幌市のサポートファイルを使って当施設での様子をまとめ、その書類をご家庭から学校に渡してもらっています。	今後もご要望に応じて柔軟に対応していきます。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		助言まではありませんが、年に数回、事業所を見学してもらい、子ども達の様子や事業所での取り組みを見てもらっています。	今後も他機関に来ていただき、改善していけたらと考えています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	コロナウイルスが流行している為、現在はありません。	今後、コロナウイルスが落ち着いた際は検討していきたいです。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ど も・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			コロナウイルスが流行している為、オンラインで参加しています。	今後も研修に積極的に参加し、様々な所と繋がりを持っていけるようにしていきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			帰りの送迎時や支援計画の面談の際には、子どもの様子を伝え、状況や課題も共有しています。	今後も日々の様子を伝えて行き、面談で話し、個々の成長や課題を互いに理解・共有していきます。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム （ペアレント･トレーニング等）の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングは主に病院で行っていることが多く、事業所では環境が整っていないため、行っていません。しかし、ご家庭の困り感を聞きながら一緒に関わり方などを考えています。	今後は必要に応じて、保護者と話し合い連携をとっていきます。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧に説明させていただいています。	今後も継続して丁寧に説明していけるように心掛けていきます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			保護者の方に書いてもらったアセスメントを元に会議をし、支援計画を作成し、面談時や送迎時に説明をしてから同意をしてもらっていただいています。	今後も保護者と面談をし、支援計画の説明を分かりやすく行い、情報の共有をしていきたいと思います。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行 っているか	○			保護者から相談があった際には面談を設けています。また、連絡ノートにも書いてくださるご家庭もいるため、お返事を書くようにしています。	今後も保護者の悩みに耳を傾け、適切な助言や支援ができるよう心掛けていきます。
	35	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年に４回計画をしています。コロナウイルスの関係で中止・延期になったりしましたが、保護者同士でお話しする機会を作り、職員の話だけではなく、様々なご家庭の意見や対応などを話していただいています。	今後も、保護者同士が関わりやすいよう環境作りを心掛けていきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者からの申し入れに対しては迅速に対応して面談などを設けるようにしています。	保護者からの申し入れに対しては迅速に対応して面談などを設けるようにしています。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			お便りは月に１度出すようにし、その月の子どもの様子などを載せるように心がけています。行事に関しては事前に参加するご家庭にお便りを配布し、説明するようにしています。	今後も継続していきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			おたよりに写真を掲載する際は、顔を写さないようにしたり、個人の特定がされないように気をつけています。	今後も十分気をつけて対応していきます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ノートや送迎時にその日の子どもの様子を詳しく伝えるよう心掛けています。	今後も子どもの様子を詳しく伝えると共に、困っていることや知りたいこと等、共有していきます。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在は行っていません。	企画・運営等を行う時間を作れるよう工夫・検討を行っていきたいと考えています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			契約時にマニュアルを渡して目を通してもらっています。訓練は避難訓練等と併せて行っています。	今後も継続して行っていきます。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に数回、避難訓練を行います。訓練前や訓練後に訓練の大切さを伝えるようにしています。	今後も継続して行い、訓練の重要性を伝えていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			契約時に確認したり、健康調査票に記入したもらったりし、職員同士で共有しています。	今後も継続し、新たに分かった子どもの様子の情報を共有していきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか		○		医師からの直接の指示は受けてはいませんが、保護者から聞いた医師からの指示を伝えてもらい情報を共有しています。	アレルギーのある子どもに対しては、情報の共有を図り対応できるようにしていきます。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			怪我や送迎等に問題が起きた際は必ず記録を残し、職員間での共有を図っています。	記録から未然に防げるように職員間での話し合いを今後も行っていきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待の研修を元に職員全体で周知できるように研修を設けています。	年に１回、虐待の研修を設け対応等の理解を深めていきます。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○	現在、身体拘束を受ける利用児はいません。	今後は必要に応じて、保護者と話し合い連携をとっていきます。

◎　この「事業所における自己評価結果 （公表） 」は、事業所全体で行った自己評価です。

放課後等
デイサービス

事業所における自己評価結果（公表）

参考様式

公表：令和　　年　　月　　日

事業所名　コモド北

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			感染症が流行している為、１人１つテーブルを配置し、距離をとり勉強などをしてもらっています。	今後も子ども達が過ごしやすいような環境を作っていきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			子どもの利用人数に合わせて職員を配置しています。	今後も継続して行い、子ども一人ひとり見ていけるように配慮していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	子ども達が過ごしやすいように環境を整えています。バリアフリー化はされていません。	子ども達が自主的に行動出来るように視覚の支援を取り入れていき、生活空間を作っていきます。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り） に、広く職員が参画しているか	○			子どもの関わりについては常に話をして、改善・実践を心掛けています。	今後も日々の中で話し合いをし、働きやすい環境を作っていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年アンケートを取り、保護者の意向をもとに改善しています。	今後も様々な意見に耳を傾け改善していけたらと思っています。
	6	この自己評価の結果を、 事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページに載せています。	今後も継続して取り組んでいきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、評価していただいている所はありません。	発達支援センターの方に来ていただいている為、評価してもらい、改善していけたらと考えています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に１回、職員が勉強した事をまとめ、発表し職員の質の向上を図っています。	質の向上を行う為、今後も積極的に研修には参加していきたいと考えています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者からアセスメントを取り、事業所の考えを踏まえながら支援計画を作成しております。	今後も日々の子どもの様子と保護者のニーズを分析していきながら、子どもに合わせた支援計画をしていきたいです。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			現在は保護者に記入していただいたアセスメントシートと職員間では支援計画から半年の様子を共有できるシートを使用しています。	今後も子どもの姿を共有できるようシートを工夫したりしていきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			利用する日の子どもに合わせて、何をしたらよいかを話し合い、立案しています。	今後も子ども達が楽しく参加できるような活動をみんなで考えていきたいです。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		子ども達が飽きないように考えたり、時には子ども達も交えて活動を決めたりしています。	活動が固定化しないように子ども達の様子に合わせて工夫・臨機応変に対応していきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			集団遊びをメインとしてどんなことをするか話して決めています。	今後も活動の様子を見ながら細かく療育を設定していけたらと思っております。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		集団遊びがメインではありますが、宿題をする時間や製作時間を作り、個別の時間を設けています。	今後も活動の様子を見ながら個別の時間を設けていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員間でどんな活動にしたら良いかなどを話しています。役割分担は決めていませんが、その日の子どもの人数や支援内容によって臨機応変に対応しています。	継続して活動や支援の内容を話し合い連携をとっていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			子どもの支援経過記録を書く際にはその日の子どもたちの様子や気になったことなどの情報をみんなで話し、共有しています。	今後も子どもの事について、職員全員で話し合いを重ねていきながら情報を共有していきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援経過記録には活動の様子・関わりを細かく記入しています。また、実際の関わりの中で臨機応変に対応を変え、その様子を職員で共有しています。	今後も支援内容に沿った記録や日々の様子を詳しく書いていくことを心掛けていきます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			月に１回、必ず会議をして子どもの様子や成長・課題を話し合い、半年に１度は支援計画を更新しています。	今後も子ども１人ひとりに合った支援計画を作成できるように継続して取り組んでいきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			ガイドラインに合わせ、子ども１人ひとりに対しての支援を行っています。	今後も継続して取り組んでいきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		頻繁に会議があるわけではありませんが、児童発達支援管理責任者が参画しています。必要に応じてＯＴやＳＴ等の見学も行っています。	保護者からの申し入れに対しては迅速に対応していきます。
	21	学校との情報共有 （年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等） 、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			行事や時間変更等については保護者から教えて頂いています。担任の先生が一緒に来た際にはその日の子どもの様子などを聞くようにしています。	今後も学校と連携を図れるように努めていきます。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在は該当の子はいない為、行っていません。	今後、該当することがあった際は連携をとり必要に応じて行っていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		現在は行っていません。ご希望された際には対応していきます。	保護者からの申し入れに対しては迅速に対応していきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現在は行っていません。ご希望された際には対応していきます。	保護者からの申し入れに対しては迅速に対応していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		助言まではありませんが、年に数回、事業所を見学してもらい、子ども達の様子や事業所での取り組みを見てもらっています。	今後も他機関に来ていただき、改善していけたらと考えています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	コロナウイルスが流行している為、現在はありません。	現在の感染状況を見ながら、取り組んでいけたらと思っております。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			コロナウイルスが流行している為、オンラインで参加しています。	今後も研修に積極的に参加し、様々な所と繋がりを持っていけるようにしていきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			帰りの送迎時や支援計画の面談の際には、子どもの様子を伝え、状況や課題も共有しています。	今後も日々の様子を伝えて行き、面談で話し、個々の成長や課題を互いに理解・共有していきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレントトレーニングは主に病院で行っていることが多く、事業所では環境が整っていないため、行っていません。しかし、ご家庭の困り感を聞きながら一緒に関わり方などを考えています。	今後は必要に応じて、保護者と話し合い連携をとっていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に丁寧に説明させていただいています。	今後も継続して丁寧に説明していけるように心掛けていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者から相談があった際には面談を設けています。また、連絡ノートにも書いてくださるご家庭もいるため、お返事を書くようにしています。	保護者からの申し入れに対しては迅速に対応して面談などを設けるようにしています。
	32	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		年に４回計画をしています。コロナウイルスの関係で中止・延期になったりしましたが、保護者同士でお話しする機会を作り、職員の話だけではなく、様々なご家庭の意見や対応などを話していただいています。	今後も、保護者同士が関わりやすいよう環境作りを心掛けていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			何かあった場合には迅速かつ丁寧に対応させていただいています。	今後も迅速かつ丁寧に対応していけたらと思っております。
	34	定期的に会報等を発行し、 活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			お便りは月に１度出すようにし、その月の子どもの様子などを載せるように心がけています。行事に関しては事前に参加するご家庭にお便りを配布し、説明するようにしています。	今後も継続していきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			おたよりに写真を掲載する際は、顔を写さないようにしたり、個人の特定がされないように気をつけています。	今後も十分気をつけて対応していきます。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			ノートや送迎時にその日の子どもの様子を詳しく伝えるよう心掛けています。	今後も子どもの様子を詳しく伝えると共に、困っていることや知りたいこと等、共有していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在は行っていません。	企画・運営等を行う時間を作れるよう工夫・検討を行っていきたいと考えています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			契約時にマニュアルを渡して目を通してもらっています。訓練は避難訓練等と併せて行っています。	今後も継続して行っていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年に数回、避難訓練を行います。訓練前や訓練後に訓練の大切さを伝えるようにしています。	今後も継続して行い、訓練の重要性を伝えていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待の研修を元に職員全体で周知できるように研修を設けています。	年に１回、虐待の研修を設け対応等の理解を深めていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	現在、身体拘束を受ける利用児はいません。	今後は必要に応じて、保護者と話し合い連携をとっていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		医師からの直接の指示は受けてはいませんが、保護者から聞いた医師からの指示を伝えてもらい情報を共有しています。	アレルギーのある子どもに対しては、情報の共有を図り対応できるようにしていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			怪我や送迎等に問題が起きた際は必ず記録を残し、職員間での共有を図っています。	記録から未然に防げるように職員間での話し合いを今後も行っていきます。

◎　この「事業所における自己評価結果　（公表）　」は、事業所全体で行った自己評価です。